



松 下 管 第 2 4 0 号

平 成 3 1 年 0 1 月 3 0 日

国土交通大臣 殿

松原市長



社会資本総合整備計画について

「社会資本整備総合交付金に係る計画等について」第1第1項に基づき、別添のとおり社会資本総合整備計画を取りまとめたので提出する。

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成31年01月30日

計画の名称	松原市における安心・安全な下水道整備（防災・安全）												
計画の期間	平成31年度～平成35年度（5年間）												
交付対象	松原市												
計画の目標	安心・安全に暮らせるまちを目指し、管路施設については、予防保全として道路陥没などの重大事故が発生しないように下水道管を点検・調査し、修繕・改築していく。 また、ポンプ場についても、機械・電気設備の改築更新を行っていく。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	480	A	480	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	H33末	H35末
1	ポンプ場の設備の改築更新計画策定率を0%（H31当初）から100%（H35末）に向上させる。 天美ポンプ場の設備の改築更新計画策定率（%） 改築更新計画策定済みのポンプ場数（箇所）/改築更新計画を策定すべきポンプ場数（箇所） 1（箇所）	0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="checkbox"/>	定住自立圏を含む	<input type="checkbox"/>	連携中枢都市圏を含む	<input type="checkbox"/>
-----	-----------	-----------------------	----------	--------------------------	----------	--------------------------	------------	--------------------------

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接		種別1	種別2				H31	H32	H33	H34	H35				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	松原市	直接	松原市	管渠（	改築	老朽化対策事業	計画策定、詳細設計、改築更	松原市		■	■	■	■	■	480	—	未策定
		下水道ストックマネジメント計画、種別1は外に管渠（雨水）、管渠（合流）、ポンプ場を含む																		
											小計							480		
											合計							480		

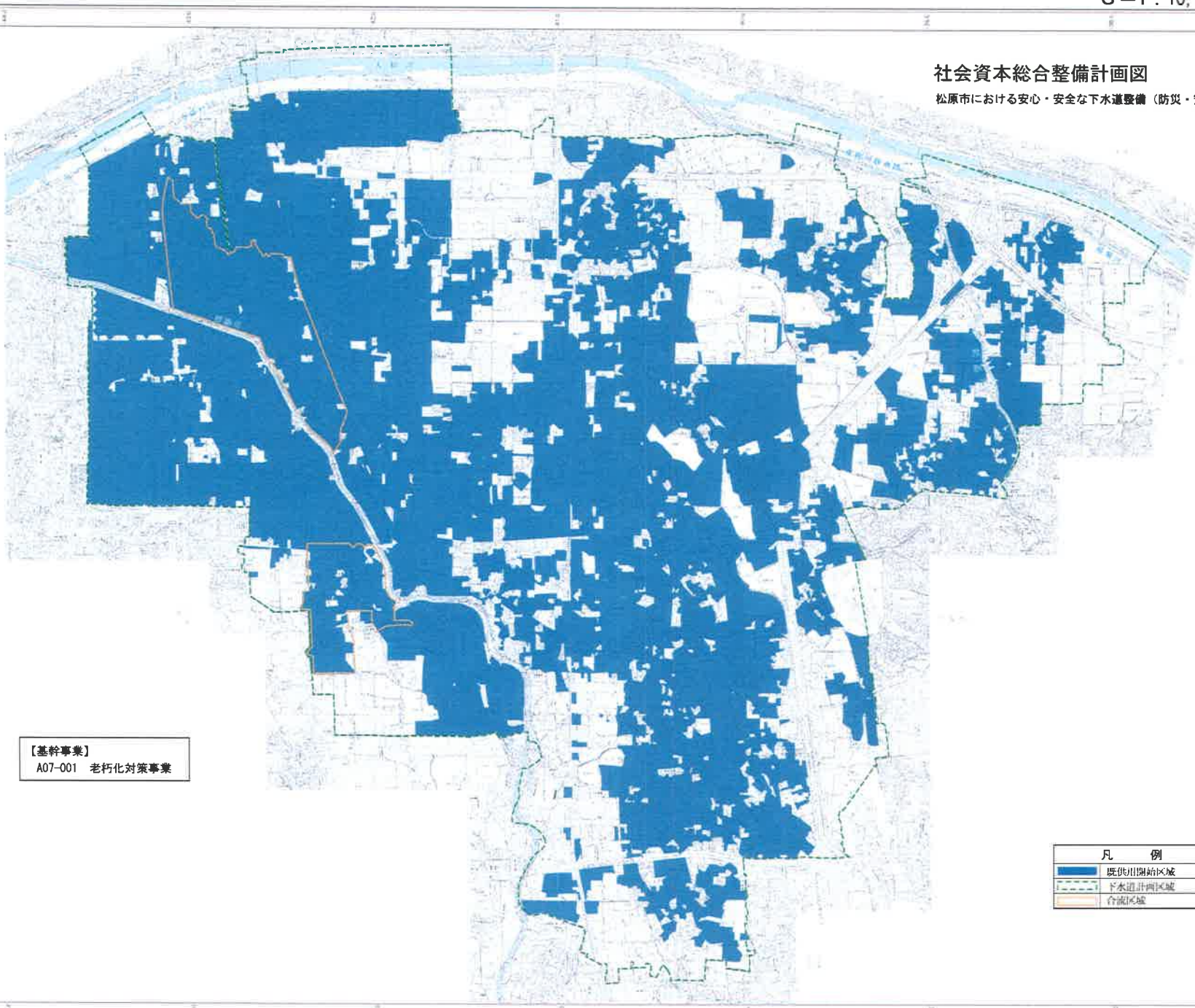
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31				
配分額 (a)	13				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	13				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	13				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

社会資本総合整備計画図

松原市における安心・安全な下水道整備（防災・安全）



【基幹事業】
A07-001 老朽化対策事業

凡 例	
■	既供用開始区域
---	下水道計画区域
■	合流区域

事前評価チェックシート

計画の名称： 松原市における安心・安全な下水道整備（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
1) 地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性	
2) 十分な事業効果が確認されている。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性	
1) 継続的な下水道事業の展開が見込まれる。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性	
2) 地域住民の安全性が確保されるものとなっている。	<input type="radio"/>